

MODEL SC72 パーソナルSCメータ クイックマニュアル

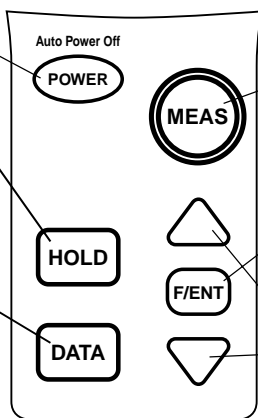
このクイックマニュアルは、Model SC72 パーソナルSCメータの測定準備や測定を行うときの操作方法、日常の保守などを簡単に説明したものです。本器を使用する前に、必ず取扱説明書 IM 12D03D02-01 を最後までお読みください。

操作部

OFF時1秒以上でON
ON時2秒以上でOFF
オートパワーオフ機能付
(初期値20分)

測定中に押すと **[HOLD]** マークが点灯し現在の測定値を一時的に保持。
再度押すか **[MEAS]** で中止。

測定中に押すと **[DATA]** マークが点滅し、**[F/ENT]** で現在の測定値をメモリに保存。
[DATA] マーク点滅中に再度押すか **[MEAS]** で保存を中止して測定状態に戻る。



押すと測定状態。測定状態で押すと画面切り替え。

測定状態に押すと、ファンクションモードに移る。または設定値の確定。

設定値を変更。

F01.EPS

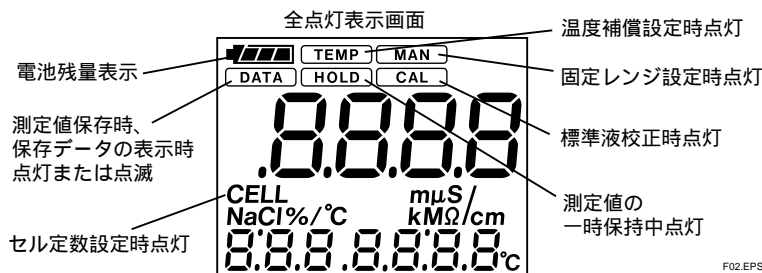
ファンクションモード項目一覧

項目	内容
dAt dAt	保存測定値表示
t.Co t.Co	温度補償設定
rnG rnG	レンジ選択
C.C C.C	セル定数設定
CAL CAL	標準液校正
dEL.A dEL.A	保存測定値全消去
dAtE dAtE	日付設定
tIME tIME	時刻設定
ALM ALM	時刻アラーム設定
A.oFF A.oFF	オートパワーオフ時間設定
bZ.o bZ.o	ブザーON/OFF設定
SC.U SC.U	主測定値単位設定
VEr VEr	バージョン番号表示
dFLG dFLG	デフラグ

T01.EPS

表示部 (点滅状態は薄い色で表します。)

点滅状態: 0.0 点灯状態: 0.0

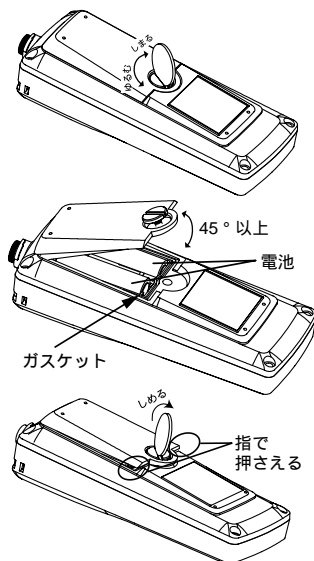


F02.EPS

1. 測定準備 (IM 12D03D02-01 2項参照)

(1) 電池の装填

(購入時、交換時、長期使用しない場合)



F03.eps

- 硬貨等で電池ボックスカバー固定用ねじを緩めます。
- 電池ボックスカバーを外し、+-の表記に従い、電池を装填します。
- 電池ボックス周囲にあるガスケットに異物が付着していないことを確認します。
- 電池ボックスカバーを角度45°以上傾けて、先端にあるツメを奥まで入れ、カバーを閉じます。
- 電池ボックスカバーの両端を指で押さえながら、硬貨等で固定用ねじを締めます。
注: 引っ掛かった感じがした場合は、再度緩めてから締め直してください。

(2) 検出器ケーブルの接続 (接続されていない場合)

検出器ケーブル接続時は、ケーブルや耐水カバーを回さず、銀色のナットのみを回転して締めてください。

(3) 日付・時刻の設定 (購入時と電池の交換後のみ)

(4) セル定数の設定 (IM 12D03D02-01 2.4項参照)

(5) 温度補償係数の設定 (IM 12D03D02-01 2.5項参照)

表示文字対照表

アルファベット	表示	アルファベット	表示	数値	表示
A	A	N	n	0	0
B	b	O	o	1	1
C	C	P	P	2	2
D	d	Q	q	3	3
E	E	R	r	4	4
F	F	S	S	5	5
G	G	T	t	6	6
H	H	U	U	7	7
I	I	V	V	8	8
J	J	W	W	9	9
K	K	X	X		
L	L	Y	Y		
M	M	Z	Z		

デジタル表示のため、通常のアルファベットや数字の表示とは異なります。

T02.EPS

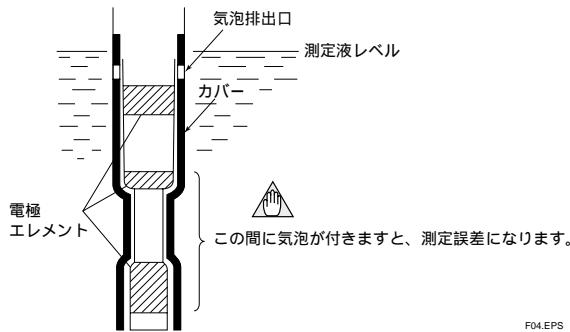
2. 測定 (IM 12D03D02-01 3項参照)

測定液温度は0~80℃を使用してください。

レンジを固定したい場合はIM 12D03D02-01 4.3

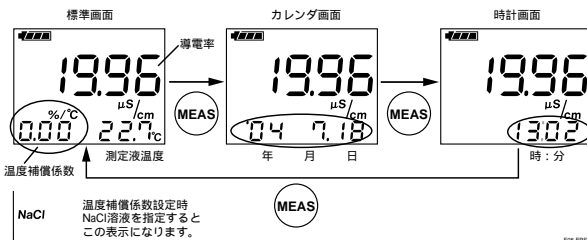
(3)項をご参照ください。

検出器の浸し方



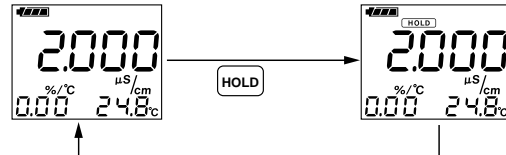
測定画面

検出器を測定液に浸すと表示部には導電率測定画面が表示されます。MEAS キーを押すごとに3種類の画面に切り換わります。

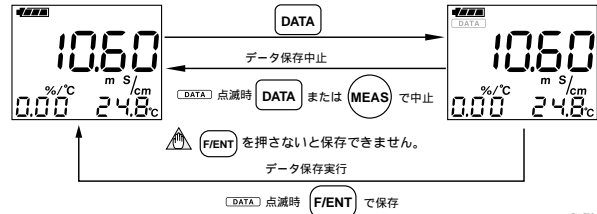


測定値の保存

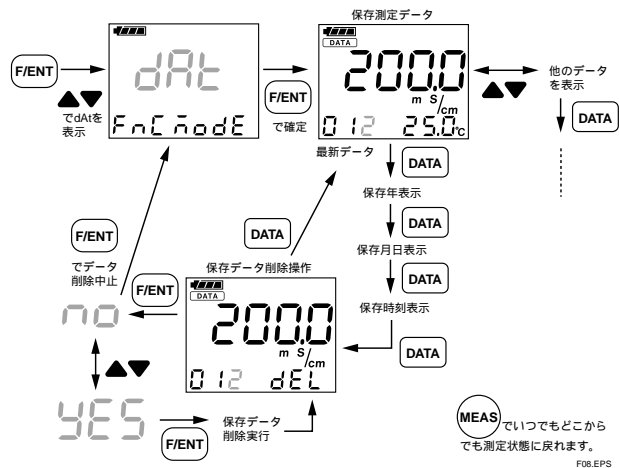
・ホールド (一時的保存)



・データ保存 (メモリ内に保存)



保存したデータを確認するには、IM 12D03D02-01 4.3(1)項を参照してください。



3. 保守

検出器洗浄 (IM 12D03D02-01 5.2項参照)

測定終了後は、直ちに清浄な水 (例えば水道水) で洗い、付着した汚れを落としておいてください。

標準液校正 (IM 12D03D02-01 5.4項参照)

長期間の使用により検出器の清浄さを維持することができなくなった場合には、標準液校正を行い、セル定数が変わっていないか調べることをお勧めします。

電池交換 (▼が点滅したとき)

(IM 12D03D02-01 2.1項参照)

電池は2本とも交換してください。

電池交換後、時刻の設定をしてください。

Oリング、ガスケットの交換

(IM 12D03D02-01 5.5項参照)

コネクタ部用Oリング、電池ボックス用ガスケットは、傷や汚れのあるまま使用しますと耐水性が確保できません。状態を見て、適宜交換してください。

4. エラーメッセージ

(IM 12D03D02-01 6.2項参照)

エラーメッセージ	名称
Err1 Err1	温度補償演算値オーバー
Err2 Err2	温度測定範囲オーバー
Err3 Err3	キャリブレーションエラー
Err6 Err6	本体電気回路部異常
or Or	測定レンジオーバー

対処方法については、IM 12D03D02-01 6.2項をご参照ください。

5. 保管 (IM 12D03D02-01 5.5項参照)

- ・検出器は、測定溶液を水で洗い流してから保管してください。
- ・できるだけ検出器を本体に接続したまま保管してください。
- ・長期間保管しておく場合、電池は抜いておいてください。